

ほほえみ 第128号



今月は、東京オリンピックが開幕されます。開催までには紆余曲折がありましたが、選手にとっては生涯でも特別な日となるでしょう。近代オリンピックでは、勝者には金メダルの他に月桂冠が授けられたりしますが、古代ギリシャでは、オリュンピア大祭の勝者には、月桂冠ではなく、オリーブの冠が与えられたようです。オリュンピア以外に大きな大祭りは他に3つありました。ピューティア大祭(音楽と詩)で月桂冠が授けられました。そのため、桂冠詩人という言葉があるのですね。この他に、ネメア大祭のセロリの冠、イストモス大祭の松冠というものもあったようです。

オリンピックに想う

近代オリンピックは、フランスのクーベルタン男爵らが中心となって復興されましたが、彼がどのような人物かはあまり知らずに来ました。折角、オリンピックが開催されるので、少し調べてみました。フランス語では、Pierre de Frédy, baron de Coubertinといい、deが付くということは貴族、男爵(baron)であり、1863年1月1日正月のパリのサンジェルマン生まれです。サンジェルマン(パリ7区)の中でも、フォーブル・サンジェルマンという高級住宅地のようです。



イエズス会の学校で教育を受け、愛国者でフランスを優れた国にしようと教育者となります。イギリスの教育制度を見た際に、ラグビーに開眼して、自身もラグビーの審判ができたと言われています。写真が残っていますが、ベルエポックらしいですね。近代オリンピックの創設者にして、五輪のマークの考案者ともされています。また、近代五種競技の提案者ということです。

さて、de といえば、大腸がんの化学療法に、de Gramont レジメンというものがあります。フランスの de Gramont 先生が開発したレジメンで、今のmFOLFOX6療法の元となったレジメンです。de Gramont 先生にも、de が付きますが、確か伯爵だったと思います。de Gramont 先生が日本に来られた時にお相手をした先生から伺ったことがあります。彼は、ハナムグリ(コガネムシ)の研究者で、日本のクワガタムシに興味をもっていたそうです。この小さな de ですが、de にこだわった人間としては、オノレ・ド・バルザックがいます。バルザックの場合は、本物の貴族ではなくて、貴族っぽく名乗っていたようです。バルザックらしい逸話です。バルザックは多作な作家で、人物再登場という、最近の映画でいうスピン・オフの手法で次々に小説を書き、その原稿料を浪費していました。時間ができたら読もうと思い、本は沢山買ってあるのですが、バルザックには著作権料は入りませんね。確か、十三人物語のフェラギスを途中まで読んでいたのですが、いつ登場できることやら。

パリやサンジェルマンを思い返していたら、昔、パリに旅行にいったときに、サンジェルマンにほど近い隠れ家ホテルに泊まったことを思い出しました。今は、どうなるのかネットで調べたところ、変わらずあるようです。隠れ家なので名前は伏せますが、コロナ後で、アジア人に対する感情が複雑なので、行こうと思っても行けない場所となってしまいました。



パリ6区の隠れ家ホテル

バラの季節が過ぎると・・・

バラの満開の季節は、せっせと花びらの掃除をしていました。バラの季節が過ぎると、今度はクレマチスの出番です。クレマチスは、バラより生育が緩やかですが、毎年観察していると、一年一年、枝の伸びも良くなり、花数も増えていきます。

繊細なつるを誘因するので、バラとは違った扱い方ですが、一口に紫といっても、色合い、花形で趣は変わってきます。薄紫がアラベラ、濃い紫がビクトル・ユゴーです。白のラティスに映えて、初夏の暑さを和らげてくれる感じがします。



鳥の巣？

昨年は、つるバラの茂みにスズメが巣を作りましたが、今年は、ハトのような大きめの鳥をよく見かけ、巣の材料を運んでいるようでした。ネットで調べるとヒヨドリのようなようですが、巣があるのか確認できていません。一度、茂みをしげしげと近くで見えていたら、不意にヒヨドリが飛び出して来たので、その後は邪魔をしないよう、様子をうかがう程度にしています。

街中で、巣を作ることは大変そうなので、巣を作ってくれば嬉しいです。昨年は、スズメのヒナがかえったのが鳴き声でわかったのですが、今のところ巣があるのか、抱卵しているのかわかりません。ヒナの声が聞こえると、巣立つまで雨が降ったりすると、大丈夫なのか気になります。今年はどうでしょうか。



ヒヨドリ（Wikipediaより引用）

MEMO 7月のがん化学療法科の予定

7月1日	診療応援（平出先生）
7月6日	慎重応援（佐々木先生）
7月8日	診療応援（平出先生）
7月13日	診療応援（工藤先生）
7月15日	診療応援（平出先生）
7月20日	診療応援（佐々木先生）
7月22, 23日	東京五輪に伴う祝日 五輪会期（7月23日から8月8日）
7月27日	診療応援（工藤先生）
7月29日	診療応援（平出先生）

